

第 29 回

福山医学祭

2025 11.30 sun

9 : 00 ~ 15 : 00

福山市医師会館

第 29 回福山医学祭ページ <https://www.fmed.jp/igakusai/>

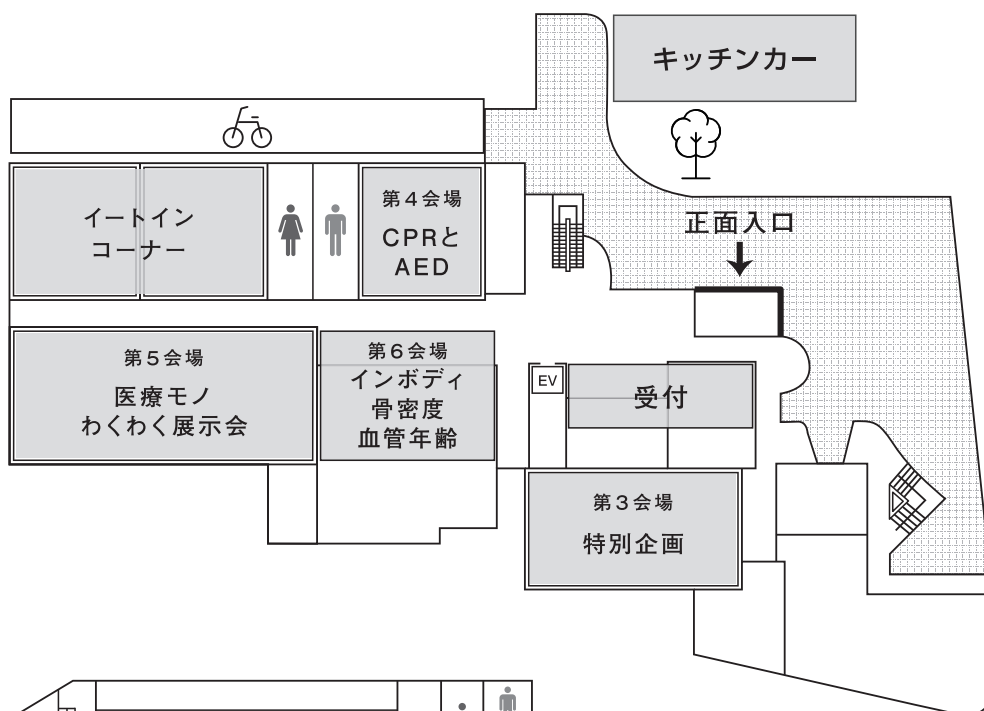


口述発表	第 1 会場(4 階講堂)・第 2 会場(4 階演習室)
特別講演	第 1 会場(4 階講堂)
特別企画	第 3 会場(1 階多目的室)
CPR と AED	第 4 会場(1 階教室 103)
展示会	第 5 会場(1 階看護実習室)
インボディと骨密度	第 6 会場(1 階フロア)

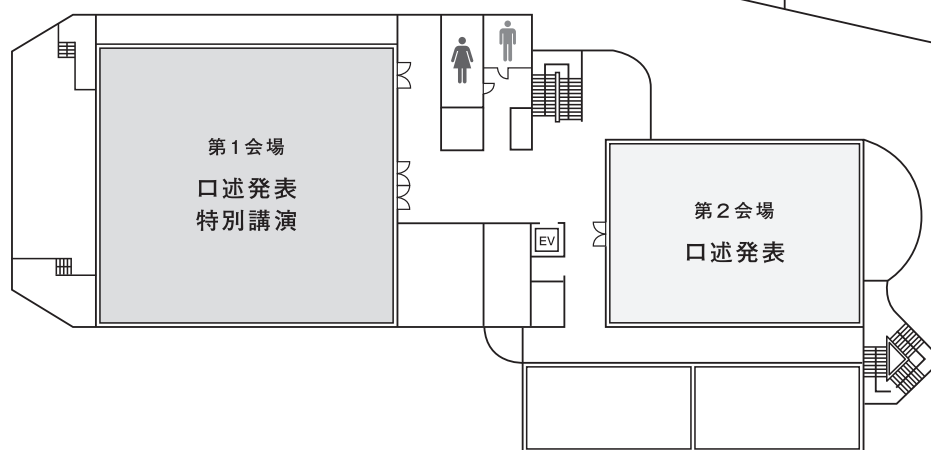
福山市医師会・福山市歯科医師会・福山市薬剤師会・広島県病院薬剤師会東支部・
広島県看護協会福山府中支部・広島県診療放射線技師会東部支部・広島県臨床検査技師会・
広島県理学療法士会・広島県臨床工学技士会・広島県作業療法士会

会場案内

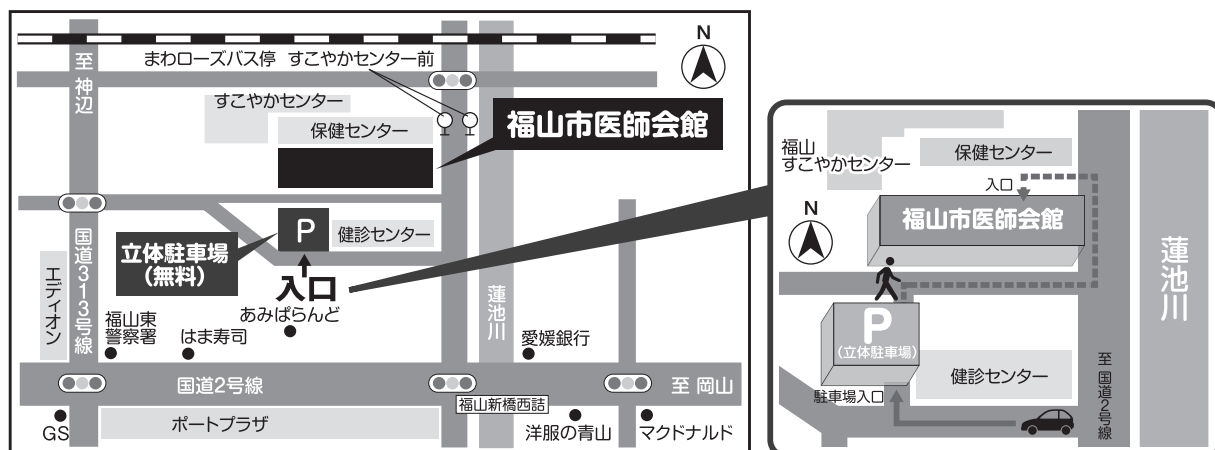
1F



4F



交通アクセス



車でお越しの場合:立体駐車場をご利用ください。駐車券を医師会館1階総合受付までお持ちください。
 バスでお越しの場合:福山駅からまわローズバスにて、バス停「すこやか」センター前下車



第29回福山医学祭

2025.11.30.SUN

TIME TABLE

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
第1会場 (4階講堂)	9:00~ 一般演題口述発表 医療従事者				13:00 特別講演 ワクチンで防げる 病気がある	14:15 一般演題 口述発表 医療従事者	
第2会場 (4階演習室)	9:00~ 一般演題口述発表 医療従事者					14:20 一般演題 口述発表 医療従事者	
第3会場 (1階多目的室)	10:00~ 特別企画(ポスター展示) 災害発生時・新興感染症発生時の医療活動について						
第4会場 (1階教室103)	10:00~ CPR(心肺蘇生法)とAEDの体験コーナー ~あなたの大切な命を救う技術を身につけよう~						
第5会場 (1階看護実習室)	10:00~ 現場で役立つ!医療モノわくわく展示会 医療従事者						
第6会場 (1階フロア)					12:00~ インボディ(体成分分析装置)測定・ 骨密度測定・血管年齢測定		
	キッチンカー出店時間						

第1会場（4階講堂）

開会の辞

福山市医師会医学祭担当理事 田中朗雄

9時00分～9時02分

会長挨拶

福山市医師会会長 西岡智司

9時02分～9時05分

一般演題・口述発表の部

Session 1

司会 井上拓真（福山リハビリテーション病院）

9時05分～9時33分

O-1	当院における経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI)患者の入院関連機能低下(HAD)発症に関連する背景因子の検討
	福山循環器病院 リハビリテーション課 ¹⁾ 、循環器内科 ²⁾ 相方由香理 ¹⁾ 、越智裕介 ¹⁾ 、前田紫乃 ¹⁾ 、井手迫光弘 ¹⁾ 、佐藤克政 ²⁾ 、竹林秀雄 ²⁾
O-2	自動車運転再開支援ワーキンググループの発足とこれまでの取り組み
	福山リハビリテーション病院 地域連携部 ¹⁾ 、医局 ²⁾ 、看護部 ³⁾ 、リハビリテーション部 ⁴⁾ 東原沙弥香 ¹⁾ 、吉村 健 ²⁾ 、永金周臣 ²⁾ 、河野通裕 ²⁾ 、小寺里江子 ³⁾ 、野田浩美 ³⁾ 、里岡麻鈴 ⁴⁾ 、西 侑紀 ⁴⁾ 、植松恭平 ⁴⁾
O-3	電子カルテ導入後に実施したアンケートの解析結果報告～導入後6ヶ月、1年経過時点での調査～
	福山記念病院 リハビリテーション科 杉原和也、坂本隆徳
O-4	摂食嚥下機能回復体制加算にむけて～摂食嚥下支援チームの取り組み～
	前原病院 リハビリテーション課 ¹⁾ 、看護部 ²⁾ 、薬剤部 ³⁾ 、栄養課 ⁴⁾ 、内科 ⁵⁾ 西峯 梓 ¹⁾ 、藤原高行 ²⁾ 、佐藤朱里 ²⁾ 、山本艶子 ²⁾ 、松本加奈 ²⁾ 、石田久枝 ²⁾ 、加藤仁見 ²⁾ 、安原 都 ¹⁾ 、金子美春 ¹⁾ 、掛谷純子 ³⁾ 、河野梨帆 ⁴⁾ 、前原弘江 ⁵⁾

Session 2

司会 井手迫光弘（福山循環器病院）

9時33分～10時09分

O-5	軸索型ギランバレー症候群を発症した後期高齢男性に対し歩行獲得を目指し発症後約1～8ヶ月間のリハビリを経験した症例
	寺岡整形外科病院 リハビリテーション科 ¹⁾ 、診療部 ²⁾ 福本将大 ¹⁾ 、寺岡俊人 ²⁾
O-6	高電圧パルス療法(HVP)を使用し、職場復帰に向けてアプローチを実施した一症例
	水永リハビリテーション病院リハビリテーション部 ¹⁾ 、岡山医療専門職大学 ²⁾ 廣本 竜 ¹⁾ 、宮内後栄次 ¹⁾ 、古澤潤一 ^{1) 2)}
O-7	家事再開に向け、作業療法アプローチと環境設定を行った一症例
	水永リハビリテーション病院リハビリテーション部 ¹⁾ 、岡山医療専門職大学 ²⁾ 林 慧 ¹⁾ 、花田夢歩 ¹⁾ 、渡部悠司 ^{1) 2)} 、古澤潤一 ^{1) 2)}
O-8	脳出血・肺炎増悪による長期呼吸器管理後の食事摂取に向けた多職種での取り組み
	寺岡整形外科病院 リハビリテーション科 ¹⁾ 、診療科 ²⁾ 武田可奈 ¹⁾ 、寺岡俊人 ²⁾
O-9	当院骨粗鬆症外来における理学療法士の取り組み
	セントラル病院 リハビリテーション科 ¹⁾ 、看護部 ²⁾ 金尾亮兵 ¹⁾ 、池口明江 ²⁾

Session 3

司 会 畑浩子（福山市民病院）

10時09分～10時59分

O-10	SCU (Stroke Care Unit) 病棟におけるトイレ内転倒防止システムの導入による転倒リスク低減効果の検証
	脳神経センター大田記念病院 看護部 SCU 病棟 前原拓哉、佐々木崇行、川原 学
O-11	転倒転落を減らせ！当院の傾向から予防対策を考える
	水永リハビリテーション病院リハビリテーション部 ¹⁾ 、岡山医療専門職大学 ²⁾ 中田昌希 ¹⁾ 、渡部悠司 ^{1) 2)} 、古澤潤一 ^{1) 2)}
O-12	身体拘束最小化チーム発足後の病棟看護師の認識の変化
	セントラル病院 看護部、病棟看護師 山上朝絢、松岡未紗、坪井孝子
O-13	身体的拘束最小化に向けた自部署での取り組み ～経鼻胃管の固定方法を工夫した症例～
	福山リハビリテーション病院 看護部 小寺里江子、山本大樹、瀬尾典彦、宇治川麻衣
O-14	脳血管疾患専門病院の認知症・せん妄ケアチームの取り組み
	脳神経センター大田記念病院 看護部 ¹⁾ 、薬剤課 ²⁾ 、急性期リハビリテーション課 ³⁾ 、 地域医療連携室 ⁴⁾ 、脳神経内科 ⁵⁾ 飯守淳喜 ¹⁾ 、鈴木加奈子 ¹⁾ 、岡田圭央 ²⁾ 、三吉祐太 ²⁾ 、平松亮介 ³⁾ 、前田莉沙 ⁴⁾ 、佐藤恒太 ⁵⁾
O-15	脳卒中集中治療室における不穏患者への多職種連携での対応
	脳神経センター 大田記念病院 看護部 本田愛里、小森千夢、福田彩加、門田真弥、川原彩瑞、飯守淳喜、川原 学
O-16	過去3年の当院における一般インシデントの傾向と対策
	福山友愛病院 精神科 看護部 宮崎洋子、古賀沙羅、矢吹久美子

Session 4

司 会 佐藤麻子 (中国中央病院)

10時59分～11時42分

O-17	e-ラーニング集合研修の再開に向けた取り組み～コロナ禍を越えて～ 福山リハビリテーション病院 看護部 向井幸成、高橋大樹
O-18	生成AIを活用した神経難病の院内教育システムの構築 脳神経センター大田記念病院 脳神経内科 佐藤恒太
O-19	ACP理解促進と意思決定支援実践に向けたチーム活動の取り組み 日本鋼管福山病院 看護部 工藤美佳
O-20	特定行為研修受講生の確保に向けた取り組みと成果 福山医療センター 看護部 佐々木伸樹、相田 剛、右野 恵
O-21	特定行為を実践している看護師の活動効果と今後の課題～150床以下での特定行為実践者の役割～ 楠本病院 住吉倫世
O-22	職員への健康指導介入とその効果 特定医療法人財団竹政会セントラル病院 健康管理科 ¹⁾ 、リハビリテーション科 ²⁾ 岩本美幸 ¹⁾ 、山縣 薫 ¹⁾ 、金尾亮兵 ²⁾

Session 5

司 会 津曲悦美 (楠本病院)

11時42分～12時11分

O-23	シャント造設から退院後の生活を見据えたシャント管理の習慣化を目指して～透析導入に不安を抱える患者への関わり～ 日本鋼管福山病院 看護部 寺川采夏
O-24	ケアに対して拒否的言動のある入所者へユマニチュードを用いたケアの事例検討 島谷病院 介護医療院デージー港南 貞金優代、瀬藤美香、金政美春
O-25	福山南病院で取り組んだコスト漏れ予防の活動について～病棟のコスト漏れ削減への取り組み～ 福山南病院 看護部 山田 明、竹房リカ、西野和明、藤本和宏
O-26	「足して 増やそう 食物繊維」～パンフレット作成で工夫したこと～ いそだ病院 栄養科 ¹⁾ 、外科 ²⁾ 、看護部 ³⁾ 土屋佳穂 ¹⁾ 、岩川和秀 ²⁾ 、磯田健太 ²⁾ 、世良春菜 ³⁾ 、有木眞由美 ³⁾

Session 6

司 会 山田隆恵 (寺岡記念病院)

14時15分～14時58分

第1会場

O-27	適切な食事介助でのポジショニング技術向上を目指して 楠本病院 看護部 藤岡友美、細谷真砂美
O-28	当院における褥瘡の現状 ～褥瘡回診による多職種連携に着目して～ 福山市民病院・看護部 木下伊都美
O-29	化学療法室での関節リウマチ新評価シートの導入 ～多職種を巻き込んだ取り組み～ 中国中央病院 看護部 小森愛理、橋本智子、大段香織
O-30	在宅酸素療法導入を支える家族介護者の現状と今後の課題 公立学校共済組合中国中央病院 看護部 5階北病棟 在間彩乃、笠原典子、皿谷友美、佐藤麻子
O-31	老老介護の問題点 ～胃瘻管理指導で工夫したこと～ いそだ病院 看護部 ¹⁾ 、外科 ²⁾ 藤田南々帆 ¹⁾ 、當田喜久子 ¹⁾ 、小川絵里 ¹⁾ 、松宮梨菜 ¹⁾ 、磯田健太 ²⁾ 、山口 泉 ¹⁾
O-32	自宅退院に向けて内服カレンダー管理を始めた患者との関わり 日本鋼管福山病院 看護部 園田晴菜

第1会場（4階講堂）

特別講演

13:00～14:00

「ワクチンで防げる病気がある ～医師が思っていること伝えたいこと～」

福山市民病院 診療部臨床検査科 眞鍋明広

世帯普及率で見ると、モバイル端末全体で97%、個人使用の光回線が94%という現在の状況で、高速インターネットが無い生活や、iPhoneを始めとするスマートフォンや携帯電話、タブレット端末が全く存在していない生活を想像するのは、その時代を過ごした人でないと想像が難しいのかもしれない。

同様に、多くのワクチンが使用可能な令和の時代においてワクチンの存在しない生活を想像する事も、本当にその時代を過ごした人でないと難しいのかもしれない。

1990年代から2007年ぐらいまでは、日本で新規ワクチンの承認が停滞した時期であり、「ワクチンギャップ」と言われる、海外では使用が可能となっているが、日本国内では使用できないワクチンが多く存在していた。現在「ワクチンギャップ」は昔と比較して小さい。

細菌やウイルスなどの病原体の感染を予防するために、からだに追加の免疫をつけることが「予防接種」の目的です。「ワクチン」とは、このために作られた薬剤そのものを指し、「予防接種」とは、ワクチンを接種することを意味します。

わが国の予防接種に関する基本的な計画では、(1) ワクチンで予防できる疾患はワクチンで予防すること、(2) 施策の推進にあたって科学的根拠にもとづき評価することが定められています。しかし、ワクチンのリスクはゼロではありません。一過性の副反応に加えて、ごくまれに重篤な健康被害がみられます。ワクチンの利益とリスクの大きさを科学に基づいて正しく比較し、ご自身が信頼できるお近くの医療従事者とよく相談して接種するかどうかを判断することが望まれております。この講演会がその一助となれば幸いです。

司会：平田 教至（福山市医師会副会長）

略 歴

勤務先及び職位 福山市民病院 診療部臨床検査科 科長
 学歴 香川医科大学（現香川大学）医学部医学科卒
 岡山大学大学院医師薬学総合研究科博士課程修了

【職歴】

2001年 5月 香川医科大学医学部附属病院 研修医
 2002年 7月 医療法人財団博仁会 キナシ大林病院 内科医員
 2003年 5月 香川医科大学医学部附属病院 第一内科 医員
 2003年10月 香川大学医学部附属病院 第一内科 医員
 2005年 6月 内海町立内海病院 内科医員
 2006年 3月 小豆島町立内海病院 内科医員
 2010年 4月 医療法人杏仁会 松尾内科病院 内科
 2012年10月 福山市民病院 診療部 臨床検査科 兼 内科 科長
 2014年 4月 福山市民病院 診療部 臨床検査科 科長
 現在に至る

【資格】

日本専門医機構 基本領域 臨床検査専門医
 日本医師会認定産業医
 インфекションコントロールドクター（ICD）
 臨床研修指導医講習会終了

【所属学会】

日本内科学会（内科認定医、総合内科専門医）
 日本臨床検査医学会
 （臨床検査管理医、評議員、ワークライフバランス委員会 委員）
 日本臨床検査専門医会（広報ネットワーク委員会 委員）
 日本渡航医学会（認定医療職、代議員（評議員））
 日本感染症学会
 日本病理学会
 日本リンパ腫学会

【地域における役職】

福山市医師会 喫煙対策委員会 委員
 福山市医師会 感染症対策委員会 委員
 広島県 県感染症医療支援チームメンバー
 広島県 臨床検査精度管理推進委員会 委員
 広島県 衛生検査所精度管理専門委員
 岡山大学客員准教授（大学院保健学研究科検査技術科学分野）

第2会場（4階演習室）

一般演題・口述発表の部

Session 7

司 会 藤田聖典（福山医療センター）

09時05分～09時54分

O-33	<p>新設された肛門外来のチームでの取り組み</p> <p>日本鋼管福山病院 外来・入退院支援室¹⁾、外科²⁾ 齋藤洋子¹⁾、松本朝子²⁾</p>
O-34	<p>骨粗鬆症予防を目的としたリエゾンサービス（OLS）活動の導入とその効果</p> <p>医療法人光耀会 岩崎整形外科 山本陽子、後藤晃暢、安部龍正、神川瞭太、西山宏美、宇田玲子、岡田奈緒美、濱田沙英、 釜口綾乃、岩崎裕光</p>
O-35	<p>動画利用で明るいきざし ～待ち時間短縮への道～</p> <p>日本鋼管福山病院 外来・入退院支援室 藤井翔子</p>
O-36	<p>徹慈会におけるマイナ保険証の利用率向上の取り組み</p> <p>徹慈会 広報・新規事業課¹⁾、徹慈会 総務課²⁾、徹慈会 医事課³⁾、徹慈会 堀病院⁴⁾ 山本彩加¹⁾、藤井甲介²⁾、桑田希世³⁾、宇高 毅⁴⁾</p>
O-37	<p>医師の業務負担軽減を目的とした死亡診断書の電子化に向けた取り組み</p> <p>公立学校共済組合中国中央病院 事務部医事課 藤井美穂、土井有美子、中原規寿</p>
O-38	<p>在宅医療体制強化に向けた MCS（メディカルケアステーション）の活用事例</p> <p>福山市医師会地域ケアセンター IROHA¹⁾、福山市医師会訪問看護ステーション²⁾、 よしおかホームクリニック³⁾、神辺内科⁴⁾ 今川恭子¹⁾、宇根隆弘¹⁾、尾野真由美¹⁾、山崎弘貴¹⁾、日笠 哲¹⁾、三上佳子¹⁾、藤岡正浩¹⁾、 新谷淳子²⁾、小楠晋矢²⁾、西田 恵²⁾、田中育美²⁾、吉岡 孝³⁾、靄野広介³⁾、西岡智司⁴⁾</p>
O-39	<p>がん検診未受診層へのアプローチと今後の展望 ～イベント型がん検診の可能性～</p> <p>公益財団法人 中国労働衛生協会 今利佑子、大元 彰、藤原和典、佐々田盛弘、折坂智恵子、宮田 明、高尾俊弘</p>

Session 8

司 会 平松茂樹 (福山循環器病院)

09時54分～10時44分

O-40	当院におけるキメラ抗原受容体T細胞療法(CAR-T)の医療連携 中国中央病院 感染症内科 ¹⁾ 、血液内科 ²⁾ 、岡山大学病院 血液腫瘍科 ³⁾ 増成太郎 ^{1) 2)} 、石川立則 ²⁾ 、黒井大雅 ²⁾ 、岡本幸代 ²⁾ 、瀬崎伸夫 ²⁾ 、牧田雅典 ²⁾ 、藤井敬子 ³⁾ 、 藤井伸治 ³⁾
O-41	高齢直腸がん患者に対するロボット支援下直腸手術の安全性と有用性 福山医療センター 外科 寺石文則、斧田尚樹、大元航暉、高橋立成、岡林弘樹、内海方嗣、北田浩二、濱野亮輔、 徳永尚之、宮宗秀明、常光洋輔、大塚眞哉、稲垣 優
O-42	当院での肝胆膵領域におけるロボット手術の取り組み NHO 福山医療センター 外科 内海方嗣、北田浩二、徳永尚之、大元航暉、斧田尚樹、岡林弘樹、高橋立成、濱野亮輔、 宮宗秀明、寺石文則、常光洋輔、大塚眞哉、稲垣 優
O-43	胃瘻チューブを使わずに最初から“ボタン型”で～福山医療センターにおける小児胃瘻手術の工夫～ 福山医療センター 小児外科・小児泌尿器科 山道 拓、岩崎 駿、阪 龍太
O-44	吃音を主訴とすることどもの支援の現状について 福山市保健福祉局保健部 こども発達支援センター 高田由妃恵、佐々木恵子、荻野竜也、徳田桐子、田中知徳
O-45	気管切開管理が必要な重度心身障がい児の自宅退院に向けた関わり 日本鋼管福山病院 看護部 藤井百花
O-46	地域連携を支えるアルツハイマー病抗体医薬導入体制の整備と評価 脳神経センター大田記念病院 薬剤課 ¹⁾ 、脳神経内科 ²⁾ 中井聖子 ¹⁾ 、小松可歩 ¹⁾ 、三吉祐太 ¹⁾ 、渡邊真央 ¹⁾ 、荻原好章 ¹⁾ 、藤田和久 ²⁾ 、佐藤恒太 ²⁾

Session 9

司 会 山代翔大 (日本鋼管福山病院)

10時44分～10時59分

O-47	健診現場で遭遇した珍しい検体の事例 福山市医師会 健診センター 健診事業部・健診課 高橋佳汰、三浦善徳、野間麻美、増成範子、羽原 悟、三宅亨矢
O-48	体腔液細胞診におけるセルブロック法併用の有用性～胸水で悪性中皮腫と診断された症例～ 福山市医師会健康支援センター(病理診断センター) 検査課 大橋佳奈恵、藤井里佳、岡田美恵子、桑田浩子、高橋美帆、小林孝子、岩谷佳代子、 山鳥一郎

Session 10

司 会 津田亜希 (福山城西病院)

10時59分～11時21分

O-49	堀病院めまいセンターで経験した前庭性発作症 38 例の臨床的検討
	堀病院 外来検査部門 ¹⁾ 、耳鼻咽喉科 ²⁾ 松本采子 ¹⁾ 、小坂範樹 ¹⁾ 、広兼大地 ¹⁾ 、松下慶香 ¹⁾ 、桑木瑤子 ¹⁾ 、宇高 毅 ²⁾ 、工田昌也 ²⁾
O-50	めまいを伴う突発性難聴の障害部位についての考察
	堀病院 外来検査部門 ¹⁾ 、耳鼻咽喉科 ²⁾ 広兼大地 ¹⁾ 、松本采子 ¹⁾ 、小坂範樹 ¹⁾ 、松下慶香 ¹⁾ 、桑木瑤子 ¹⁾ 、宇高 毅 ²⁾ 、工田昌也 ²⁾
O-51	堀病院における高気圧酸素治療の実際
	堀病院 高気圧酸素治療部 佐藤綾華、小川泰弘、加藤桃果、松田悠希、神野勇心、井出洸希、新名裕太、坂本陽向、宇高 毅

Session 11

司 会 中山貴裕 (中国中央病院)

11時21分～11時36分

O-52	低線量肺がん CT 検診で偶然見つかった後腹膜腫瘍の一例
	中国労働衛生協会福山本部 技術部健診課放射線科 ¹⁾ 、医局 ²⁾ 川島広考 ¹⁾ 、田中百合愛 ¹⁾ 、部村拓也 ¹⁾ 、大野誉幸 ¹⁾ 、笠原裕司 ¹⁾ 、高尾俊弘 ²⁾ 、宮田 明 ²⁾
O-53	GE 社製 NM830 における至適撮影時間の検討
	福山市民病院 医療技術部 放射線科 ¹⁾ 、診療部 放射線診断・IVR 科 ²⁾ 小野玄揮 ¹⁾ 、三好孝昌 ¹⁾ 、田中里咲 ¹⁾ 、中村直樹 ¹⁾ 、多田潤一郎 ¹⁾ 、三村尚輝 ¹⁾ 、稲井良太 ²⁾ 、井田健太郎 ²⁾

Session 12

司 会 鈴木直樹 (すずき歯科クリニック)

11時36分～12時05分

O-54	福山市歯科医師会周術期医科歯科連携事業の6年間の実績報告と今後の課題
	福山市歯科医師会 寺島祥充、牧平清超、木村周子、喜田剛介、小林万理恵、平井浩二、風呂川彰、作田篤代、猪原 光、下野敦弘、高松直也、河底晴紀、吉田知生
O-55	歯科のない急性期病院における周術期等口腔機能管理の医科歯科連携報告
	福山医療センター 藤原千尋
O-56	障害者歯科医療の質の向上を目指して～問診票変遷から見る初診時口腔内診査導入の考察～
	福山市歯科医師会口腔保健センター 尾崎美由紀、藤井優衣、貞利音花、田鞠茉璃乃、安藤智美、石川百合、大石憲一、門利哲也
O-57	福山市における歯周病検診受診率向上に向けた取組について
	福山市保健福祉局保健部健康推進課 山本彩加、亀川美幸、平田さおり、柿木智美、二部野肇、小川栄治郎、弓場浩二、田中知徳

Session 13

司 会 大塚真哉 (福山医療センター)

14時20分～15時03分

O-58	<p>侵襲性髄膜炎菌 福山医療圏第一例目の報告</p> <p>医療法人信英会 島谷病院¹⁾、社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院²⁾ 島谷英明¹⁾、寺澤由佳²⁾、越智俊樹²⁾、郡山達男²⁾</p>
O-59	<p>腸管出血性大腸菌感染症におけるO血清群種別の現状について</p> <p>福山市保健所保健予防課 櫻井菜央、鯖江佳子、永田つかさ、渡部志保、秋田陽子、田口弥生、二部野肇、田中知徳</p>
O-60	<p>ICT (感染制御チーム) の導入に伴う感染管理強化の成果について</p> <p>福山南病院 医師¹⁾、薬剤科²⁾、検査科³⁾、総務課⁴⁾、看護部⁵⁾、岡山大学病院 感染症内科 医師⁶⁾ 渡邊晋也⁵⁾、多田龍平¹⁾、高木悠太²⁾、森 直樹³⁾、三戸孝巳⁴⁾、岡田昌子⁵⁾、藤本みどり⁵⁾、 福島伸乃介⁶⁾</p>
O-61	<p>感染リンクナースによる手指衛生意識向上に向けた活動 ～ロールプレイを取り入れた効果～</p> <p>日本鋼管福山病院 看護部 松岡美帆</p>
O-62	<p>NPO 福山エリア救急コミュニティ 二年間の活動報告 これまでとこれから</p> <p>福山市民病院¹⁾、救命おかやま²⁾、寺岡記念病院³⁾、三原病院⁴⁾、府中市民病院⁵⁾、 福山地区消防組合⁶⁾、神石高原町立病院⁷⁾、セントラル病院⁸⁾、加古川中央市民病院⁹⁾、 興生総合病院¹⁰⁾ 池口修平¹⁾、渡邊奈緒¹⁾、石井賢造¹⁾、頃末浩二²⁾、堀野美智恵³⁾、佐伯 凌⁴⁾、山田真沙美⁵⁾、 橋本 潤⁵⁾、佐野浩史⁶⁾、服部文子⁷⁾、小寺美子⁸⁾、武田啓伸⁹⁾、奥美映子¹⁰⁾</p>
O-63	<p>福山市医師会 ICLS コースの現状と課題 受講後アンケートの結果から</p> <p>福山市民病院 麻酔科・集中治療室¹⁾、日本鋼管福山病院²⁾、神石高原町立病院³⁾、 福山市民病院⁴⁾、訪問看護ステーションいこい⁵⁾、福山循環器病院⁶⁾、府中市民病院⁷⁾、 周治ファミリークリニック⁸⁾、庄原赤十字病院⁹⁾、セントラル病院¹⁰⁾、救命おかやま¹¹⁾、 三原病院¹²⁾、しげまさ訪問看護ステーション¹³⁾、赤磐医師会病院¹⁴⁾、蔵王病院¹⁵⁾、 中国中央病院¹⁶⁾、沼隈病院¹⁷⁾、福山リハビリテーション病院¹⁸⁾ 石井賢造¹⁾、浜田史洋²⁾、服部文子³⁾、池口修平⁴⁾、今井宏樹⁵⁾、岡本愛子⁶⁾、金尾未来⁷⁾、 北村祐二⁸⁾、桑野雅和⁹⁾、小寺美子¹⁰⁾、頃末浩二¹¹⁾、佐伯 凌¹²⁾、塩出晴美¹⁰⁾、重政兼悟¹³⁾、 中村道明⁴⁾、山田真沙美⁷⁾、渡邊奈緒⁴⁾、宮田 夕¹⁰⁾、渡辺賢一⁴⁾、浅越博之¹⁴⁾、金尾英美²⁾、 高田小百合²⁾、西川憲明¹⁵⁾、貝野那実¹⁶⁾、橋本 潤⁷⁾、浜田圭市¹⁷⁾、三好晴美¹⁸⁾、 吉岡 翼⁴⁾、吉田 敬²⁾、特定非営利活動法人 NPO 福山エリア救急コミュニティ</p>

第3会場（1階教室多目的室）

特別企画

10:00～14:30

「災害発生時・新興感染症発生時の医療活動について」

災害医療活動とは、災害発生時に通常医療が機能しなくなった状況で、傷病者を救助し、健康被害を防ぐための医療活動です。大規模な災害発生時には、通常では対応できないほどの医療需要が生じ、医療資源が不足する状況下で医療活動が行われます。

DMAT（災害派遣医療チーム）は、医師、看護師、業務調整員で構成され、急性期（48時間以内）から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。派遣要請があれば、被災現場や災害拠点病院、避難所で活動しています。

災害支援ナースは、被災地等に派遣され、地域住民の健康維持・確保に必要な看護を提供するとともに、看護職員の心身の負担を軽減し支えるなどの看護支援活動を行っています。

2020年1月に国内で初の新型コロナウイルス感染症患者が確認されて以降、感染拡大がみられ緊急事態宣言が発出される状況となりました。医療機関においては、医療がひっ迫状態となり患者や職員の安全が守れないと判断され応援派遣の要請に対応した施設もありました。

広島県看護協会福山・府中支部では、特別企画として「災害発生時・新興感染症発生時の医療活動について」と題し、福山市内の病院に派遣要請があり実際に行った活動の様子をポスター展示します。

皆さま、多数のお越しをお待ちしています。

広島県看護協会福山・府中支部

第4会場（1階教室103）

CPRとAEDの体験コーナー

10:00～15:00

「CPRとAEDの体験コーナー」 ～あなたの大切な命を救う技術を身につけよう～

訓練用マネキンなどを用いて楽しみながら心肺蘇生法（CPR）が学べます！

【背景】

一般市民による心肺蘇生（CPR）の実施、特に胸骨圧迫とAED（自動体外式除細動器）の重要性が「心肺蘇生法ガイドライン」においても強調されています。

【目的】

CPRの手順、胸骨圧迫のやり方、AEDの使用方法を楽しみながら学ぶ。

【概要】

時間：10時～15時

場所：第4会場 福山市医師会館1階教室103

対象：心肺蘇生法に興味があれば誰でも参加可能。

資料：来場者には「CPRとAEDの使用手順」を示したパンフレットを配布します。

PUSHコース（心臓マッサージ体験・アニメと実習）参加者には缶バッジを提供します。

【プログラム】

■ AED体験：

- ▶ CPRの手順、胸骨圧迫のやり方、AEDの使用方法を学ぶ。
- ▶ 蘇生訓練用マネキンを用いた実習が主体です。

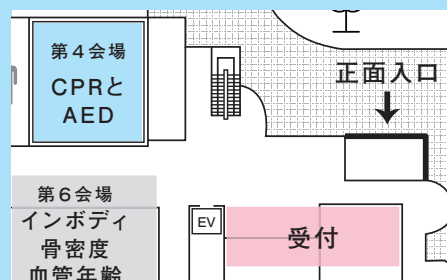
■ PUSHコース（心臓マッサージ体験・アニメと実習）を開催。

（40分）

1回目：11時～11時40分

2回目：14時05分～14時45分

（受講者のご希望に応じて変更可）



NPO 福山エリア救急コミュニティ 福山市民病院 麻酔科・集中治療室 石井賢造

第 5 会場（1 階看護実習室）

10：00～15：00

「現場で役立つ！医療モノわくわく展示会」

医療現場で日々活躍する皆さまに向け、実際に“見て・触れて・試せる”展示会です。医療補助具や防災用品、オンライン診療・診断装置など、現場で「これ欲しかった！」と思えるアイテムが勢ぞろい。各メーカー担当者による実演や説明も行いますので、使い方や活用方法をその場で確認できます。

毎日の業務をもっと快適に、もっと安全にするヒントがきっと見つかります。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

第 6 会場（1 階フロア）

12：00～15：00

「健康チェック ～自分のカラダに必要なことがわかる～ インボディ（体成分分析装置）測定・骨密度測定・血管年齢測定」

「健康チェック～自分のカラダに必要なことがわかる～」と題して、皆さまの健康維持をサポートするために「インボディ（体成分分析装置）測定・骨密度測定・血管年齢測定」を実施します。

インボディ測定では筋肉量・体脂肪量・体水分量などを詳しく分析し、バランスの取れた体づくりに役立てることができます。

骨密度測定では、骨の強さや将来の骨粗しょう症リスクを確認できます。さらに血管年齢測定では、血管のしなやかさを測定し、生活習慣病予防の参考にさせていただきます。

健康は日々の積み重ねから。測定結果はその場でご説明し、今後の健康管理や生活改善のアドバイスも行います。日頃の生活習慣を見直すきっかけに、ぜひお気軽にご参加ください。



